愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	学校保健		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

学校における保健学習、保健管理、保健組織活動、学校安全、学校給食について学ぶ。学生の健康問題をとりあげ、学校保健の重要性について理解する。学校における問題行動（喫煙、飲酒、薬物乱用など）や感染症、生活習慣病の予防を重点的に取り上げる。発達障害児の特徴と支援についても学習する。学校における安全教育として防災教育、交通安全、いじめ問題などについて学習する。学校給食の仕組み、衛生管理、学食費未納の問題について学習する。また直近の専門誌に掲載された学術論文を紹介し、世界における学校保健の動向を学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業は基本的に対面形式で実施し、３回程度メディア授業を取り入れる予定である。授業内容に応じて、グループワークやプレゼンテーションを行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション－学校保健の意義	学校保健の定義、学校保健の領域（保健学習、保健管理、保健組織活動）、学校保健行政について学習する。	□
第2回	学校保健の担当者と学校保健の年間計画	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の役割、学校保健委員会の構成、学校保健安全計画について学習する。	□
第3回	学校保健の内容１－健康診断、学校環境衛生	就学時の健康診断（目的、意義、内容）、児童・生徒、職員の健康診断、学校環境衛生（意義、環境衛生検査、日常点検）について学習する。	□
第4回	学校保健の内容２－学校感染症への対応	学校感染症の定義、種類及び予防対策、学校感染症による出席停止、臨時休業について学習する。	□
第5回	学校保健の内容３－アレルギー疾患、慢性疾患への対応	児童・生徒のアレルギー対策について学習する。慢性疾患（心臓病、腎臓病、糖尿病）の持つ児童・生徒に対する学校生活管理指導について学習する。	□
第6回	学校保健の内容４－性教育・エイズ教育	男女の身体構造と機能、生殖のメカニズム、男女の性心理、性文化と性道徳、性と人権（性同一障害、同性愛）について学習する。性感染症・エイズの予防について学習する。	□
第7回	学校保健の内容５－精神保健、こころの健康管理	メンタルヘルスとは、ストレスと体の関係。ストレスがもたらす病。ストレスの解消法。心身医学とは。	□
第8回	学校における安全教育１－防災教育	学校安全の範囲、法律、防災教育における安全学習（自然災害）、安全指導、年間計画について学習する。	□
第9回	学校における安全教育２－こどもを取り巻く危険と事件・事故	幼児期・小学生・中学生・高校生の心身と安全の特徴、安全教育のポイント。青少年における交通事故の特徴について学習する。	□
第10回	学校における安全教育３－教育現場における事故・けがとその防止、犯罪被害、いじめ問題	負傷の場合別、種類別について統計結果、学校での事故を減少させるための対策について学習する。学校における不審者侵入の対策、ネット犯罪の問題、防犯対策としての連携（保護者、地域住民）について学習する。心的外傷PTSDのケアについて学ぶ。	□
第11回	学校給食１－学校給食の目標と実施基準	学校給食の歴史、学校給食法、学校給食の目標、学校給食における食中毒について学ぶ。	□
第12回	学校給食２－学校における食育の推進	食育推進基本計画に基づき、学校における食育の推進に向けた取り組みを学ぶ。	□
第13回	名古屋市小学校給食の現状と課題	名古屋市小学校給食のメニューと関係資料、小学校栄養教諭へのインタビューを通じて、名古屋小学校給食の現状と課題について学ぶ。	□
第14回	最新研究報告から世界の学校保健の最新動向を学ぶ。	学術雑誌論文を輪読し、世界の学校保健研究の最新動向を学ぶ。グループごとにテーマに沿って発表を行う。	□

第15回	総復習・質疑応答、課題・小テストに関する解説	総復習・質疑応答、課題・小テストに関する解説	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に事前に配布されたプリントを熟読し、関連する内容を予習すること（2時間程度）．授業後にノートを整理し，振り返りシートを記入すること（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題・小テストは翌週フィードバックし，解説とともに解答例を提示し、全体で共有する.

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	学校保健活動の構成と教員の役割について，これまでの自分の学校生活と関連づけて説明したり，学習した内容を活かして改善方法を提案したりすることができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	100%	0%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内で確認課題と小テスト（２回）を実施する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	随時資料を配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	日本成人病協会　健康管理士一般指導員テキスト５「生活環境と健康／健康管理の進め方」	なし
2	学校保健ハンドブック 〈第８次改訂〉出版社　：　ぎょうせい	978-4324113448
3		
4		
5		